

平成30年度 第12回全体庁議（2月1日開催）

| | | | |
|----|---------------|--------------|-----------------------|
| 区分 | 審議・ 報告 | 案件名 (担当部) | (5) 給食費の改定について[学校教育部] |
|----|---------------|--------------|-----------------------|

■ 提案・報告の趣旨

給食費の改定について、帯広市学校給食センター運営委員会に対し諮問を行い、「給食費の改定は妥当であると意見が一致した」旨の答申があったことから、同内容を平成31年2月14日の建設文教委員会に報告するもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

答申に至るまでの経過、審議内容、答申理由などについて報告。

答申理由については、食材価格の高騰により食育に必要な多様な食材の調達が困難になってきており、給食提供日数の増加により現行の基準日数では食材の調達に支障をきたすことが懸念されるため、保護者の経済的負担の増加を極力少なくするなどの配慮が必要ではあるが、食育の推進など学校給食の役割を十分に果たすために給食費の改訂はやむを得ないとの結論に至ったもの。

[参考]

1 給食費の改定内容

| 区分 | | 改定前 | 改定後 | 改定内容 |
|-----|---------|---------|---------|----------|
| 小学校 | 1人1日当たり | 230円 | 235円 | 5円増額 |
| | 1人1年当たり | 43,700円 | 45,825円 | 2,125円増額 |
| 中学校 | 1人1日当たり | 285円 | 291円 | 6円増額 |
| | 1人1年当たり | 54,150円 | 56,745円 | 2,595円増額 |

2 給食費改定の考え方

(1)1人1日当たりの給食費単価については、主食分の単価値上がりにより、副食費が圧迫されている価格相当分を増額することとし、小学校においては5円増額して235円、中学校においては6円を増額して291円とする。

(2)年間給食日数の基準日数については、これまでの実提供日数との差及び来年度見込まれる授業日数の増を勘案し、5日増加して195日とする。

■ 今後のスケジュール

・帯広市学校給食センター運営委員会の答申を踏まえ、給食費の改定に向けて、関連する条例の改正及び予算の提案に必要な作業を進めていく。

■ 審議結果

・同内容で、2月14日建設文教委員会へ報告することで了承された。

■ その他、指摘事項等

・特になし